

2026年6月26日

【ニュースリリース】
報道関係者 各位

株式会社 JTB
株式会社 IDEABLE WORKS

JTB と IDEABLE WORKS が、デジタルアートギャラリーを展開 第1弾は帝国ホテル 大阪を舞台に、「滞在そのものが文化体験となる空間」を創出

株式会社 JTB(本社:東京都港区、代表取締役 社長執行役員:山北 栄二郎、以下、「JTB」と)と株式会社 IDEABLE WORKS(本社:京都市中京区、代表取締役:寺本 大修、以下、「IDEABLE WORKS」と)は、国内外の多様なアーティスト作品を活用したデジタルアートギャラリーの設置・運用を行います。

取り組みの第1弾として、2026年6月26日(金)から帝国ホテル 大阪(所在地:大阪市北区)において、ギャラリーをオープンします。国内外アーティストの作品をデジタルで常時展示。来場者は気に入った作品をその場で購入することもでき、滞在そのものが特別な文化体験となります。本取り組みは、アーティストと世界中の人々をつなぎ、ホテルの競争力強化と新たな観光・文化需要の創出を目指すものです。



IDEABLE works



■取り組み実施の背景

旅行者の消費行動は「モノ消費」から「コト消費」へと変化し、より深く文化や独自の体験に触れることを求める傾向が強まっています。一方で、国内外における才能あるアーティスト、特にトップアーティスト以外の多くのインディアーティストは、作品を発表する機会や場所が限られているという課題を抱えています。

このような状況を受け、JTB は長年培ってきた宿泊施設や地域とのネットワークを生かし、国内外の新進気鋭のアーティストと日本の宿泊施設を結びつけることで、双方の課題解決を目指します。

■取り組み概要

本取り組みは、訪日外国人旅行者はもちろん国内の宿泊客やホテルを訪れるあらゆる来訪者に対し、ホテルそのものが文化体験の場となるような、付加価値の高い空間を提供することを目的としています。

また、アーティストにとっては、国内外の顧客層に直接作品を発信できる新たな発表機会を創出し、宿泊施設にとっても MICE や富裕層に向けた競争力強化、ひいては新たな観光・文化需要の創出に貢献してまいります。

第1弾として、帝国ホテル 大阪を舞台に、デジタルアートギャラリーを展開します。

帝国ホテル 大阪の屋内空間に「デジタル額縁」を設置することで美術館のような空間を創出します。

●「壁面をギャラリー化」した空間演出

既存の壁面をデジタルギャラリーとして活用し、国際色豊かなアート空間を実現します。これにより、国内外のアートが集まる拠点としての魅力を強化し、MICE や富裕層を対象とした市場における競争力を高めることが可能です。このデジタルアートギャラリーは、下記のような活用法を通じて、お客様に新たな付加価値を提供します。

◇MICE との連動コンテンツとして：学会等の開催時に、主催者による特別なアート展を実施するなど、イベントと連動した企画での活用をご検討いただけます。

◇富裕層向けの宿泊コンテンツとして：特に海外からの富裕層には、滞在先でアートを購入される必要があります。鑑賞だけでなく、販売までをシームレスにつなげることで、満足度の高い滞在を提供します。

●国内外のアーティスト作品の常時展示

IDEABLE WORKS の【HACKK TAG】登録の国内外の多彩なアーティスト作品を常時展示します。すべての来訪者は、アートと日本の文化が融合した特別な体験を享受でき、滞在行為そのものに新たな付加価値をもたらします。

●作品購入が可能な新しい体験動線

展示作品は、その場で QR コードなどを通じて詳細情報を確認し、購入することも可能です。これにより、アーティストは作品の販売機会を拡大し、来場者は気に入った作品を購入するという新たなアート体験を提供します。

●世界の作品が集まり続ける循環型モデル

作品の募集から展示、販売までを一体的に運用する仕組みを構築し、施設側の運営負担を抑えながら継続的に展示内容を更新します。国内外の作品が集まり続ける持続可能なモデルとして展開します。

■各社の役割

●JTB

<https://www.jtbcorp.jp/jp/>

JTB は、長年にわたり培ってきたグローバルなネットワークと旅行事業の知見を生かし、世界各国の新進気鋭のアーティストの発掘・誘致、そしてホテルなどの施設への導入支援を担い、新たな観光価値創出を目指します。

●IDEABLE WORKS

<https://ideableworks.com/>

IDEABLE WORKS は、「創造と好奇心のエネルギーを循環させるインフラをつくる」をビジョンに掲げ、リアルとデジタルを融合したギャラリープラットフォーム「HACKK TAG (ハックタグ)」事業を展開しています。本取り組みにおいては、デジタルアートギャラリーのシステム導入・運用、アーティストデータベースの管理、展示作品のデジタルコンテンツ化、そしてアートエデュケーション事業を通じてアーティストと鑑賞者をつなぐ役割を担います。

■今後の展開

第 1 弾を皮切りに、文化・芸術を軸とした新たなコンテンツモデルとしてグローバルに展開していきます。今後も、国内外の様々な施設との連携を強化し、より多くのアーティストに発表の場を提供するとともに、世界中の人々に感動と文化体験をお届けできるよう、事業を拡大してまいります。

■本件に関するお問合せ先

株式会社 JTB 西日本 MICE 事業部 担当:新家

TEL:050-1732-4461 (受付時間:9:30~17:30 ※土日祝休除く)

■報道関係の方からのお問合せ先

JTB 広報室代表メールアドレス jtb0074_all@jtb.com